

【凡例】○：対応済み △：オプション製品、連携製品、代替機能にて対応 ×：未対応 ※【AG】:Advanced Grade 【BG】:Basic Grade 【診断OP】 リモート端末診断オプション 【内田OP】 内田スマート・スクールキャビネット連携オプション

区分	内容	瞬快(特上) Ver13	future瞬快									機能概要			
			V4				V3			V2					
			AG	BG	診断OP	内田OP	AG	BG	診断OP	AG	BG		OP		
導入/展開	離型の展開 イメージ配信	MACアドレス利用によるクライアントPC識別	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	ディスクイメージ配信を行うクライアントPCをMACアドレスで識別します。	
		UUID利用によるクライアントPC識別	×	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	ディスクイメージ配信を行うクライアントPCをSMBIOSのUUIDで識別します。	
		リモートPC登録(オフライン登録)	×	○	×	-	-	○	×	-	×	×	-	USB媒体(WindowsPE)を使用したクライアントPCの登録を行います。	
		リモートPXE設定	×	○	×	-	-	○	×	-	×	×	-	リモートでクライアントPCのPXEを有効/無効に設定します。 ※Q507、508、R738、739に限る(2018/12/6時点)	
		ユニキャスト配信(DOSベース)	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	サーバまたは配信用パソコンに登録した離型(イメージ)を指定したクライアントに配信します。	
		ユニキャスト配信(WindowsPEベース)	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	同上	
		マルチキャスト配信(DOSベース)	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	サーバまたは配信用パソコンに登録した離型(イメージ)を複数クライアントに一斉に展開します。	
		マルチキャスト配信(WindowsPEベース)	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	同上	
		ネットワーク情報の自動設定	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	イメージの斉展開時あるいは任意の指示タイミングで各クライアント個別のコンピュータ名、IPアドレス、ゲートウェイアドレス、DNSアドレスおよびOSのプロダクトIDの設定が自動的に行えます。	
		ディスクイメージデータの再利用	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	サーバまたは配信用パソコンに登録済みの離型(イメージ)をコピーして、別の瞬快イメージ配信環境に再利用することができます。またリカバリCD-ROMも作成可能です。	
ディスク単位・パーティション単位でのイメージ配信	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	ディスク全体(プライマリ・セカンダリ)もしくは各ディスクのパーティション単位でイメージ取得/配信を行うことができます。			
復元機能を含むイメージデータの展開	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	一般的なディスクイメージツールを用いて、「瞬快」をインストールした状態のクライアント環境をイメージ取得/展開することが可能です。			
ディレクトリ取得・配信の複数同時実行	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	イメージ取得、配信の複数同時実行が可能です。			
ユーザ指定処理	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	イメージ配信後に、バックスクリプトの実行などの後処理ができます。			
キッティングによるイメージ一括配信処理およびPC設置場所にてネットワーク情報を簡単に設定する機能	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	特定の場所一括してイメージの配信処理を行い、PC設置場所で簡単に(アイコンをクリック)ネットワーク情報を設定できます。			
クライアント機能のセットアップ	サイレントインストール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	インストール時の設定内容を定義ファイルに規定することで、クライアント機能のインストール作業を自動で行えます。		
簡易DHCPサーバ機能提供によるサーバレス環境での利用	導入/展開作業の実施	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	簡易DHCPサーバ機能をご提供しますので、サーバマシンがない環境でもクライアントマシンを配信用パソコンとして利用することが可能です。		
環境維持	簡易復元	デスクトップアイコンの復元	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアントPCの再起動無しでデスクトップアイコンの復元を行います。	
		スタートメニューの復元	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアントPCの再起動無しでスタートメニューの復元を行います。	
		デスクトップ固定	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアントPCの再起動無しでデスクトップ画面の復元を行います。	
		スタート画面の復元(Windows 8, 8.1)	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアントPCの再起動無しでスタート画面の復元を行います。	
		スタート画面の制限(Windows 10)	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアントPCの再起動無しでスタート画面のタイトル移動、サイズ変更の制限を行います。	
		タスクバーの復元	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアントPCの再起動無しでタスクバーの復元を行います。	
		タスクバーの制限	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアントPCの再起動無しでタスクバーの復元を行います。	
		壁紙の復元	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアントPCの再起動無しで壁紙の復元を行います。	
		データ保存許可	データ保存先の制限	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	ユーザが作成したデータの保存先をライブラリに制限します。
		操作制限	コントロールパネルの制限(Windows 7, 8, 8.1)	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	管理者が指定したコントロールパネルのカテゴリのアクセス制限を行います。
コントロールパネルの制限(Windows 10)	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	コントロールパネル、PC設定のアクセス制限を行います。			
アプリケーションの起動制限	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	管理者が指定したアプリケーションの起動制限を行います。			
ウェブ・ブラウザの閲覧制限	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	ウェブ・ブラウザがブラウザ外にアクセスすることを制限します。			
環境規定の定義を複数管理	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	環境規定の定義を複数管理し、先生が任意の環境規定を選択できるようにします。			
環境規定の適用をリモート指示	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	先生が選択した環境規定をクライアントPCにリモート指示ができます。			
高速スタートアップ対応	高速スタートアップ対応(Windows 8, 8.1)	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	簡易復元を高速スタートアップに対応します。		
高速スタートアップ対応(Windows 10)	×	(注5)	(注5)	-	-	(注5)	(注5)	-	(注5)	(注5)	-	簡易復元を高速スタートアップに対応します。			
簡易復元	オフラインでの利用	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	サーバとの通信を行わず簡易復元のみ機能を有効化する運用方法を提供します。(初回設定時のみ通信必要)		
環境維持	環境復元	ドライブ単位での修復	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	ドライブ単位に修復対象を設定でき、登録された状態に復元します。	
		フォルダ単位での修復	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	フォルダ単位に修復対象を設定でき、登録された状態に復元します。	
		修復対象外フォルダ内の修復対象設定	○	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	修復対象外フォルダ内のフォルダを修復対象に設定できます。	
		ファイル単位での修復	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	ファイル単位に修復対象を設定でき、登録された状態に復元します。	
		複数環境の作成及び切替(複数復元ポイント)	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	一台のクライアント内に複数の環境を構築し、利用したい環境に切り替えて運用可能です。(修復単位がドライブ単位の場合)	
		メモリを利用した復元情報のキャッシュ	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	修正・変更したデータをメモリ上で管理し処理の高速化を図ります。	
		特定領域の修復対象外の簡易化	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	インターネットエクスプローラなどのお気に入りなどの情報を簡単に復元しないように設定できます。	
		他社機能無し	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	富士通製PCおよび他社製PCで機能制限を設けないようにします。	
		スタンドアロン	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	サーバとの通信を一切行わず簡易復元のみ機能を有効化する運用方法を提供します。	
		簡易復元後も、ウイルス対策ソフトの環境は最新の状態を保持します。	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	また、修復モード中もパターンファイルを最新の状態に保持できます。	
簡易復元の場合は、注2の制限はありません。全てのウイルス対策ソフトをご利用いただけます。	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	ウイルス対策ソフトのパターンファイルレベルをリモートパソコンから確認できます。			
簡易復元後も、スパイウェア対策ソフトの環境は最新の状態を保持します。	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	簡易復元後も、スパイウェア対策ソフトの環境は最新の状態を保持します。			
簡易復元の場合は、注2の制限はありません。全てのスパイウェア対策ソフトをご利用いただけます。	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	Microsoft社サポートサイトおよびWSUSとの連携によるパッチ適用処理との連携により、セキュリティパッチ適用作業の大幅な省力化を図ります。クライアント主導での実行を行います。			
※Windows 10 Feature Updatesは除く。	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	重要もしくは重要+オプションを選択してセキュリティパッチの適用ができます。(WSUS推奨)			
クライアントのログから適用結果を確認します。(WSUS推奨)	○	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	クライアントのログから適用結果を確認します。(WSUS推奨)			
スケジューリングによるOSのセキュリティパッチ適用後に自動でディスクイメージ取得が可能です。	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	スケジューリングによるOSのセキュリティパッチ適用後に自動でディスクイメージ取得が可能です。			
ハードディスク障害等によるディスク交換時でも、簡単な操作でクライアント個別のコンピュータ名、IPアドレス、ゲートウェイアドレス、DNSアドレスを含み、パソコンの環境を復旧します。	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	ハードディスク障害等によるディスク交換時でも、簡単な操作でクライアント個別のコンピュータ名、IPアドレス、ゲートウェイアドレス、DNSアドレスを含み、パソコンの環境を復旧します。			
USB媒体に離型のディスクイメージ(ネットワーク情報を含む)を登録し、特定のパソコンをUSB媒体より復旧することができます。スタンドアロン環境においても、ディスクイメージ復旧後にパソコン個別のネットワーク情報を自動設定できます。	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	USB媒体に離型のディスクイメージ(ネットワーク情報を含む)を登録し、特定のパソコンをUSB媒体より復旧することができます。スタンドアロン環境においても、ディスクイメージ復旧後にパソコン個別のネットワーク情報を自動設定できます。			
USB媒体(USBブートメディア)のコピーツールでUSB媒体を複製します。	×	○	×	-	-	○	×	-	×	×	-	USB媒体(USBブートメディア)のコピーツールでUSB媒体を複製します。			
インストールしたアプリケーションを配布する機能です。	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	インストールしたアプリケーションを配布する機能です。			
資源として登録したフォルダ配下のファイル/フォルダを配布できます。	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	資源として登録したフォルダ配下のファイル/フォルダを配布できます。			
資源として登録したフォルダ配下で変更のあったファイルのみを抽出して配布できます。	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	資源として登録したフォルダ配下で変更のあったファイルのみを抽出して配布できます。			
配布前後のプログラム実行	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	配布前後に任意のプログラムやバッチファイルを実行することが可能です。			
タッチパネルに対応した先生向けの簡易コンソールを提供します。	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	タッチパネルに対応した先生向けの簡易コンソールを提供します。			
複数階層(6階層)および地区、学校、学年、組のグループ管理が行えます。(地区はV2のみ)	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	複数階層(6階層)および地区、学校、学年、組のグループ管理が行えます。(地区はV2のみ)			
生徒ユーザーおよび生徒ユーザーのWindowsアカウント、他アカウントを管理します。	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	生徒ユーザーおよび生徒ユーザーのWindowsアカウント、他アカウントを管理します。			
利用者毎に操作の権限が設定できることにより、細かな運用が可能になります。	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	利用者毎に操作の権限が設定できることにより、細かな運用が可能になります。			
ネットワークなどの管理情報を同一内容の設定をまとめて一括更新できます。	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	ネットワークなどの管理情報を同一内容の設定をまとめて一括更新できます。			
管理コンソールからエージェントに端末診断とサーバへの結果収集ができます。	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	管理コンソールからエージェントに端末診断とサーバへの結果収集ができます。			
エージェントから端末診断と、サーバへの結果送付ができます。	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	エージェントから端末診断と、サーバへの結果送付ができます。			
診断結果収集時に端末に異状があった場合、メールによるアラート通知ができます。	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	診断結果収集時に端末に異状があった場合、メールによるアラート通知ができます。			
診断結果の管理と参照ができます。	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	診断結果の管理と参照ができます。			
診断履歴の管理と参照ができます。	×	○	×	○	-	○	×	○	×	×	×	診断履歴の管理と参照ができます。			
診断結果をCSV出力ができます。	×	○	×	○	-	○	×	○	×	×	×	診断結果をCSV出力ができます。			
クライアントPCを自由に持ち出す運用に対応したグループ管理を行います。	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアントPCを自由に持ち出す運用に対応したグループ管理を行います。			
Windowsサインイン時にID/PWを入力せずにサインインできます。	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	Windowsサインイン時にID/PWを入力せずにサインインできます。			
個別にパスワードを設定することができます。	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	個別にパスワードを設定することができます。			
バッテリー残量、ネットワーク状態をクライアントの画面に通知します。	×	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	バッテリー残量、ネットワーク状態をクライアントの画面に通知します。			
サインイン画面だけでなくサインイン後にも通知します。	×	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	サインイン画面だけでなくサインイン後にも通知します。			

【凡例】○：対応済み △：オプション製品、連携製品、代替機能にて対応 ×：未対応 ※【AG】:Advanced Grade 【BG】:Basic Grade 【診断OP】 リモート端末診断オプション 【内田OP】 内田スマート・スクールキャビネット連携オプション

区分	内容	瞬快(特上) Ver13	future瞬快									機能概要		
			V4			V3			V2					
			AG	BG	診断OP	内田OP	AG	BG	診断OP	AG	BG		OP	
通常運用・廃却時	リモート操作機能	強制修復(瞬間復元)	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	管理パソコンからクライアントを強制的に復元を行えます。
		電源投入/切断/再起動	○ (注4)	○ (注4)	○ (注4)	-	-	○ (注4)	○ (注4)	-	○ (注4)	○ (注4)	-	管理パソコンからクライアントの電源制御を行えます。
		ログオン/ログオフ	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアントのログオン/ログオフ操作をリモートから行えます。
		マルチブートOS環境 → OSの切り替え	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	管理パソコンから電源起動中のマルチブート環境クライアントのOSを切り替えることが可能です。
		マルチブートOS環境 → 起動OSの指示	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	管理パソコンから電源OFF状態のマルチブート環境クライアントの起動OSを選択して立ち上げることができます。指定したメッセージとカウントダウン表示を行います。また、メッセージ送信に合わせてクライアントの電源OFF/再起動をタイマーによって実行することも可能です。
		メッセージ送信	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	管理パソコンからクライアントのスタンバイへの移行が簡単に指示できます。
		スタンバイへの移行	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	管理パソコンからクライアントの電源ポリシーの設定、スケジューリング設定や適用が行えます。
		省電力ポリシー設定・適用	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	複数のサーバ機能に対して制御が行えます。管理コンソールのログイン画面で接続先サーバを選択できます。
		複数サーバの切り替え	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	機器情報をもとに、該当するパソコンの一覧を表示したり検索することができます。
		P C検索機能	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	修復モード、修復無効モードなどの復元動作モード変更をスケジュール実行できます。
スケジュール実行機能	環境復元動作モード変更	○	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	電源制御(オン、オフ、再起動、スタンバイ、ログオン、ログオフ)をスケジュール実行できます。	
	電源制御	○	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	vPro/KVM機能をスケジュール実行できます。	
	vPro電源制御	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	メッセージ表示をスケジュール実行できます。	
	メッセージ表示	○	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	Windows Updateをスケジュール実行できます。	
	Windows Update連携	○	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	※Windows 10 Feature Updatesは除く。	
	コマンドライン	○	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	コマンドラインをスケジュール実行できます。	
	スクリプト実行	×	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	スクリプト実行をスケジュール実行できます。	
	リモート端末診断	×	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	クライアントの利用ログ、ハードウェア情報、インストールソフト名などの情報を収集し、表示/分析することができます。	
	管理機能	クライアントの稼働情報取得とグラフ化表示	○	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	収集項目：コンピュータ名、グループ名、組織名、授業場所名、電力ポリシー名、PC種別、PC型名、稼働時間累積、ログオン時間(累積、率)、操作時間(累積、率)、省電力時間(累積、率)、ログオン回数、電源オン回数、最終取得日時
		アプリケーション利用回数の取得	×	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	ユーザ(Windowsアカウント単位、またはfuture瞬快アカウント単位※)の稼働情報を収集し、表示/分析することができます。
ユーザの稼働情報取得とグラフ化表示		×	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	※future瞬快アカウント単位は、かんたんサインインを使い、サインインしている場合に限る。	
クライアントハード/ソフト情報の収集		○	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	管理しているパソコンのハードウェア情報、また、インストールしているソフトウェアの情報を収集し、集計及び管理できます。	
電力消費量のレポート		○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	クライアントから収集した情報を利用して電力消費量の表示・グラフ化ができます。	
稼働グラフ(機器軸表示)		○	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	収集した情報の稼働を機器軸にグラフ表示できます。	
稼働グラフ(ユーザ軸表示)		×	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	収集した情報の稼働をユーザ軸にグラフ表示できます。	
稼働グラフ		○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	収集した情報の稼働を機器軸にグラフ表示できます。	
稼働チャート		○	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	収集した情報の稼働チャートを表示できます。	
稼働取得タイミングの分散化		×	○	○	-	-	○	○	-	×	×	-	クライアントの利用情報をサーバにアップするタイミングを分散化できます。	
IT Policy N@vi連携	データ連携(future瞬快 → ITPN V4)	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	IT Policy N@vi V4に機器情報を連携します。	
	エージェント共存	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	IT Policy N@vi V4のエージェントと同居可能にします。	
	権限情報として、管理部門、管理者名など	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	権限情報として、管理部門などの情報入力ができます。	
	権限情報のリスト表示およびグラフ化	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	権限の進捗情報をリスト表示または、グラフ化ができます。	
	電源ON/OFF/リセット	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	v Pro搭載PCに対して、v Proを利用し確実な電源切断/投入/リセットが行えます。	
	インベントリ情報の取得	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	vProが提供するハードウェアのインベントリ情報を収集することができます	
	PCの存在確認	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	登録した全てのコンピュータに問いかけ、PCが対象のネットワーク内に存在するかどうか、確認することができます。	
	KVMによるリモートメンテナンス	○	×	×	-	-	×	×	-	×	×	-	KVMを利用したリモートメンテナンスができます。	
	最新版モジュールの入手(インターネット経由)	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	管理画面からインターネット経由で製品の最新版モジュールをダウンロードすることができます。	
	修正モジュールの一括適用	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	スクリプト実行でクライアントへの修正モジュールを一括適用できるように設定ができます。	
ハードディスクデータの消去	リモートからの一斉ハードディスクデータ消去	○	○	×	-	-	○	×	-	○	×	-	ハードディスク内のデータをリモートからの指示で一斉に消去することが可能です。	
	CPU診断	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	CPU診断およびCPU名称取得	
	メモリ診断	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	メモリの書き込みや読み込みを診断	
	ハードディスク診断	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	ハードディスク診断およびハードディスク接続数取得	
	バッテリー診断	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	バッテリーの消耗状態を取得	
	無線LAN診断	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	無線LANアダプタに不具合がないか診断	
	ドライバ診断	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	不明なドライバが接続されているかどうかを診断	
	ディスプレイ診断	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	ビデオカードの正常を確認	
	キーボード診断	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	キーボードより入力されたキーの名称が問題なく表示されるかを診断	
	デジタイザ診断	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	パネルに断線箇所がないかを確認	
タッチパネル診断	×	○	×	○	-	○	×	○	○	×	○	パネルに新式されていない箇所がないかを確認		
リモート画面操作	クライアント画面のリモート表示・操作	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	モニタリング上に任意(複数台も可能)のクライアントの画面確認ができ、さらに遠隔操作ができます。	
	パソコンのレイアウト配置	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	パソコンの配置と同様にレイアウトできます。	
	モニタリング画面から電源投入/切断、再起動	○ (注4)	○ (注4)	○ (注4)	-	-	○ (注4)	○ (注4)	-	○ (注4)	○ (注4)	-	モニタリングコンソール上からクライアントに対して電源制御及び再起動の操作が行えます。	
	モニタリング画面からログオン/ログオフ	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	モニタリングコンソール上からクライアントに対してログオン/ログオフの操作が行えます。	
	キーボード、マウスロック	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	キーボード、マウスのロックが行えます。	
	タッチパネルロック	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	タッチパネルのロックが行えます。	
	画面転送機能	○ (注4)	○ (注4)	○ (注4)	-	-	○ (注4)	○ (注4)	-	○ (注4)	○ (注4)	-	モニタリングコンソールの画面、または特定のクライアントの画面を指定した複数のパソコンに送信できます。	
	ドラッグ&ドロップによるファイルの一斉コピー	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	モニタリングコンソール上に配付したいファイルをドラッグ&ドロップ操作をすることでクライアントに一斉コピーが行えます。	
	ファイルの回収	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアント上の特定フォルダ(回収フォルダ)へのドラッグ&ドロップによるコピー後、モニタリングコンソール又はリモートパソコンに取り込みが行えます。	
	ログインアカウント一覧表示	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアントにログインしている、アカウントの表示が行えます。また、表示した情報をCSVファイルとして出力ができます。	
他社製品連携	クリップボード共有	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	モニタリングコンソールとクリップボードの内容をクライアントに共有させることができます。	
	メッセージ送信	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	モニタリング&遠隔操作から、複数のパソコンに対してメッセージ送信ができます。	
	画面キャプチャ	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	モニタリングしている画面をキャプチャし、イメージデータとして保存できます。	
	AMC Manager E model 連携	×	○	○	-	-	×	×	-	×	×	-	AMC Manager E model で管理している無線LANアクセスポイントの利用状況の確認、CSV形式でのファイル出力ができます。	
	内田スマート・スクールキャビネット連携	×	○	×	-	-	○	×	-	×	×	-	内田スマート・スクールキャビネットと連携して、USB Type-Cを利用しての電源ON、ファイル送付・実行、WindowsUpdate連携をすることが可能です。 (注8)	
	大規模運用	集中監視	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	複数サーバ(子サーバ)を管理サーバ(親サーバ)で集中監視します。(複数サーバに登録されている機器、ユーザ情報を管理サーバで参照できます)
		10万台規模の機器管理	○	○ (注6)	○ (注6)	-	-	○ (注6)	○ (注6)	-	○	○	-	大規模運用に対応します。
	インストーラ	サーバ機能	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	サーバ機能用のインストーラを提供します。
		コンソール機能	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	コンソール機能用のインストーラを提供します。
		クライアント機能	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	クライアント機能用のインストーラを提供します。
システムリカバリサーバ機能		○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	システムリカバリサーバ機能用のインストーラを提供します。	
システムリカバリクライアント機能		○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	システムリカバリクライアント機能用のインストーラを提供します。	
マニュアル	README	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	ソフトウェア説明書を提供します。	
	導入マニュアル(管理者向け)	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	管理者向けの導入マニュアルを提供します。	
	操作マニュアル(管理者向け)	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	管理者向けの操作マニュアルを提供します。	
	かんたん操作ガイド(先生向け)	×	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	先生向けの操作マニュアルを提供します。	
	ディスクイメージ配信機能	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	ディスクイメージ配信機能マニュアルを提供します。	
	リモート端末診断機能	-	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	リモート端末診断機能マニュアルを提供します。	
	リモート画面操作	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	-	リモート画面操作マニュアルを提供します。	

注2 瞬間復元が対応しているウイルス対策製品に限られる。
 注3 リモート診断対象ではありません。
 注4 無線LANでの電源投入、画面転送は対応していません。
 注5 瞬間復元機能が修復モードの場合、高速スタートアップは無効化されます。
 注6 利用情報機能、スケジューラ機能を有効にした場合、クライアントからサーバへの定期通知が必要になるため、1サーバあたりの機器台数は少なくなります。
 注7 端末診断ツールに対応した機種に限ります。
 注8 連携対象のパソコンは富士通製タブレットとなります。